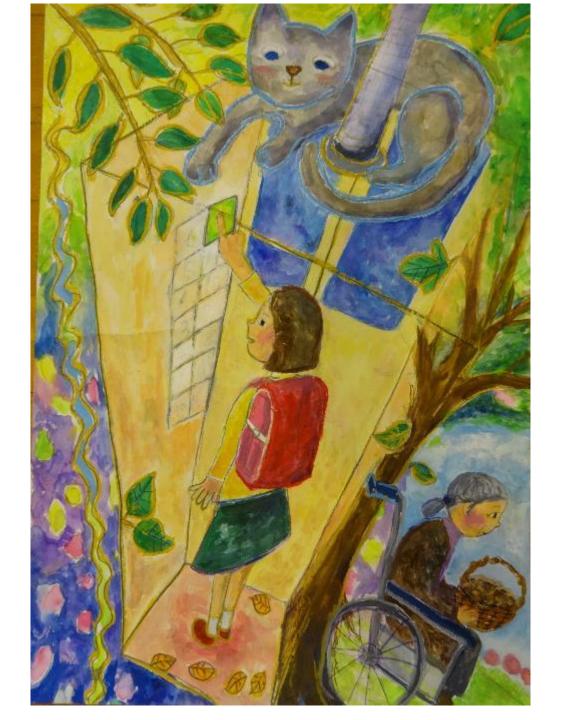
第37回「大阪府青少年読書感想画コンクール」

優秀作品

「ぼくが案内し エール学院小学校にてあげる」



1年 東尾 舞香つしば学園小学校



白鳥ステ -ションで会おうね」

3年 中西追手門学院小学校 凌輔



和泉市立緑ヶ丘小学校がいじゅうたちのいるところ」

森澤校



6年 坪内 真帆関西創価小学校



万内長野市立三日市小学校 河内長野市立三日市小学校



小学校高学年の部自由読書

茨木市立茨木-徳永校 和

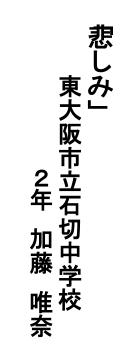


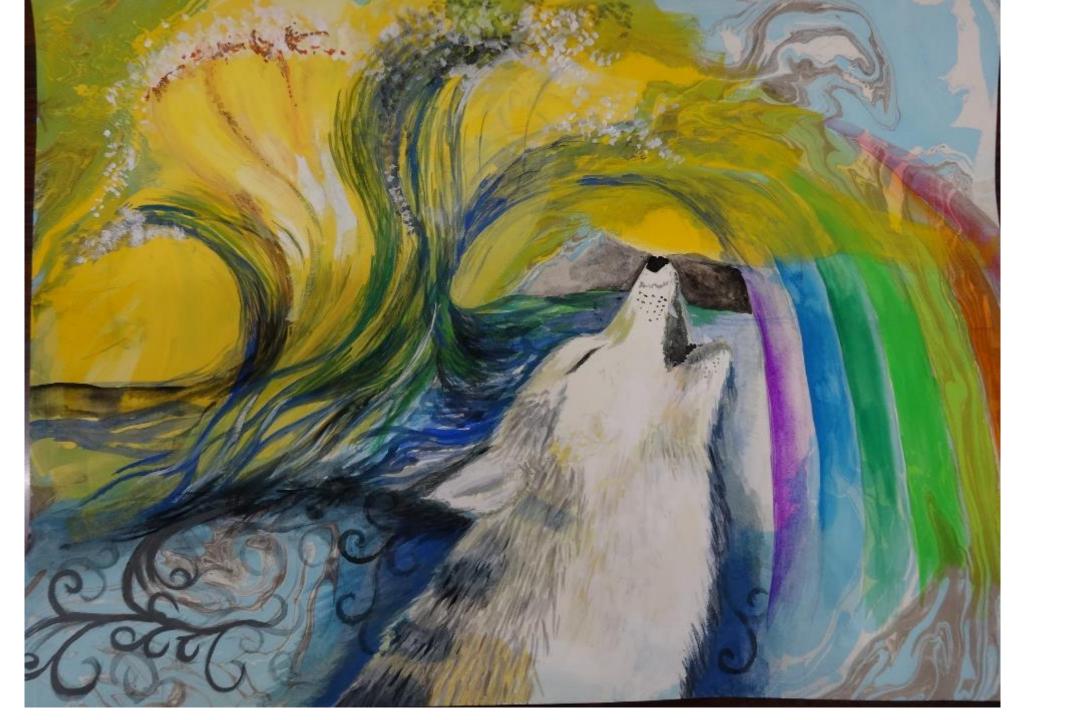
高学年の部

銀河鉄道の夜」

5年 廣谷 美有 岸和田市立東光小学校







9日市庭窪中学校 茉緒



アネモネ」

東大阪市立若江中学校



きつと君に届くと信じて」

桃華



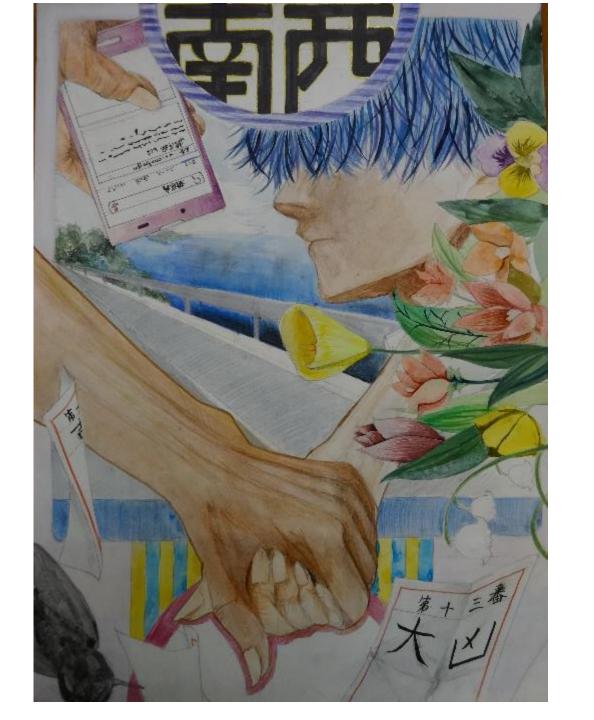
指定読書 高校の部

兜のために」

市塚山学院高等学校 花 美

南西へ向かって」

1年 和田 詩菜大阪商業大学高等学校



3年 桑 優梨香大阪府立桃谷高等学校





大阪商業大学高等学校 壮良



全体を通じて

【小学校低学年】

挿絵やイラストから受けたイメージがとても強いように感じるが、自分のこだわりや感じ方を大切にした伸びやかな表現が目立った。また、ストーリーから一つの場面を切り取り、発想を膨らませて色彩豊かに描いた作品が多数あった。

【小学校高学年】

著者の思いを読み取り、モダンテクニックを効果的に用いて緻密に表現しようとする子どものこだわりや技術の高さを感じた。全体的には挿絵の構想に近い作品が多かったが、自分なりの技法をいかした工夫もみられた。子どもらしさの見える独創的な作品が今後増えることを期待する。

【中学校】

描画表現力の差を強く感じる。指定図書の応募に対して作品数が少ないので、分母が低い高確率な選考となった。自由図書についても同様だが、思春期特性か後者はとりわけ客観的な作品よりもメッセージ性の強い作品が多い。

【高等学校】

高校生になると、表現力は高くなり、生徒それぞれの表現も個性的になる。出品された作品は、いずれも本を読んで感じたものを優れた描写力や構成力で表しており、感銘を受けました。そんな中で、全体的には絵を描く機会が少なくなっているせいか、出品作品が少ないのが気になります。もっと多数の作品が出品されることを期待します。

なお、カメラで撮した作品は、実際の絵とは色合いなどが異なるので、ご了承ください。